

(執行体制)

1 役員等 (平成25年3月31日現在)

役職名	人数
会長	1
副会長	2
理事	15 (会長、副会長を含む。)
監事	3
評議員	37

2 職員 (平成25年3月31日現在)

所 属	実職員数	内 訳		
		正職	(兼務)	臨時
事務局	2	4	(2)	
総務課	6	5	(1)	2
地域福祉課	10	8		2
介護保険課	3	3		
居宅介護支援事業所たかはし	2	3	(1)	
訪問介護事業所	5	8	(3)	
訪問入浴事業所たかはし	7	3	(1)	5
巨瀬デイサービスセンター	3	6	(6)	3
有漢支所	2	2		
成羽支所	6	3		3
グループホームささゆり苑	9	4	(1)	6
川上支所	2	3	(1)	
居宅介護支援事業所かわかみ	3	3		
川上デイサービスセンター	9	8	(2)	3
川上いきいき交流館	2	6	(4)	(兼務1)
備中支所	3	3		
居宅介護支援事業所びっちゅう	3	3		
備中デイサービスセンター	10	5		5
合 計	87	80	(22)	29

(総括)

少子高齢化、過疎化の進行により、人口の減少に加え、一人暮らしや高齢者世帯の増加、集落の維持及び地域コミュニティ機能低下が急激に進行する中、高齢者、障害者等が地域で安心して暮らせるための福祉サービスが求められています。

これらの課題に対応するため、住民に最も身近な組織として住民や行政と協力して、地域における生活・福祉問題をみんなで考え、解決していく必要があります。

こうした状況を踏まえ、本社会福祉協議会では、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として、地域福祉推進の中心的役割を担うため、平成24年度の重点目標を次のとおり掲げ、各施策における事業を推進してまいりました。

[重点目標]

1. 「ささえあい・たすけあい」で繋がる地域福祉の推進
2. 福祉委員を中心とした小地域ネットワークづくりの推進
3. 安心していきいきと暮らせる地域社会を目指す「地域福祉活動計画」策定の推進
4. 更なる会員制度の普及と会員加入の促進
5. 介護職員の資質を高め専門性を発揮した、より充実した介護サービスの提供
6. 地区社会福祉協議会の健全育成及び連携強化

まず、福祉委員、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、ボランティア団体等との連携強化に加え、「ささえあい・たすけあいのまちづくり」を目指した自立支援事業を積極的に推進し、社会環境の変化に対応しつつ、住み慣れた地域で安心して暮らせる協働の地域福祉活動の展開に努めました。

また、各地域で安心して暮らせるよう各地区の福祉委員連絡会総会において、福祉委員の位置付け及び役割を周知するとともに、民生委員との意見交換会や合同研修会を通じて小地域ネットワークの構築に努めた。

「地域福祉活動計画」の策定にあたっては、市内15ヶ所での福祉座談会の意見や、地域福祉に関するアンケート調査をもとに、計画素案を策定し、地域福祉活動計画策定委員会を4回開催し、生活・福祉課題等のニーズの把握により計画策定を推進しました。

次に、会員制度については、福祉委員のご理解とご協力に加え、町内会長のご支援により、市内の約8割の町内会にご協力いただき、福祉委員の選出依頼や制度の普及、会員加入の促進を図るとともに、会費を財源とした事業の広報等による会員制度への一層の理解を求めました。

介護保険事業では、更なるサービスの充実に向け居宅介護事業所の特定事業所加算、ささゆり苑の医療連携体制加算、2つの訪問入浴事業所を1か所にするなど組織の再編を図るとともに、専門性が発揮できるよう職員の資質の向上に努め、関係機関との連携を密にする中、利用者が地域で安心してサービスが受けられる体制づくりを積極

的に行いました。

そして、各地区社会福祉協議会の健全育成を図るため、本社会福祉協議会と緊密な連携のもと地域福祉の形成に努めました。地区社会福祉協議会やボランティアによる東日本大震災被災者との交流を通してボランティアの人材育成強化、また、市内のボランティア活動の活性化を図るため、ボランティア研修会等によりボランティアの育成に努めました。

また、職員による内部指導監査を定期に実施し、事務事業の進行管理、事務改善に取り組むとともに、職員の外部研修や内部研修等を計画的に行い、職員の資質の向上に努めました。

[各事業の実施報告]

1 法人運営 予算額 87,458千円
 執行額 85,468,424円 執行率 97.7%

(1) 理事会、評議員会等の各種会議の開催（詳細別添参照）

- ① 正副会長会開催 3回
- ② 理事会の開催 5回
- ③ 評議員会の開催 3回
- ④ 委員会の開催 6回
- ⑤ 支会運営委員会の開催 7回
- ⑥ 役員（監事）研修の開催 1回

(2) 会員制度の広報、普及による自主財源の確保

①協力依頼

- ・普通会員：各地区福祉委員連絡会総会において趣旨の説明を行い、市民皆様に理解と協力をお願いいただくよう依頼した。
 また、欠席された福祉委員に対し、自宅訪問し説明を行った。
 併せて、福祉委員を選出されていない町内会には、町内会長の自宅を訪問し、説明とともに協力依頼を行った。

・説明会の開催 (単位・延回数)

高 梁	有 漢	成 羽	川 上	備 中	計(H24)	H 2 3
1 1	1	3	1	1	1 7	1 7

- ・ふるさと会員：現在市外へ転出されており、高梁市にゆかりのある方に対し協力依頼文書によりお願いした。
- ・法人会員：各法人宛に協力依頼文書を発送し、協力をお願いした。

②会費協力の状況

	H 2 4		H 2 3	
	人数・件数	金 額	人数・件数	金 額
普通会員	6,615人	6,976,000円	6,658人	6,959,000円
法人会員	246件	851,000円	215件	773,000円
ふるさと会員	86人	285,000円	68人	257,000円
特別会員	14人	70,000円	14人	70,000円
合 計	6,961人(件)	8,182,000円	6,955人(件)	8,059,000円

- ・広報紙（ふれあい福祉）第43号に会費協力のお礼と法人会員名、会費のお願いを掲載、第44号で会費協力のお願いと平成23年度の会費を財源とした事業について掲載、第45号から平成24年度の会費のお願いと法人会員及びふるさと会員名を掲載した。

(3) 職員の資質向上のための研修及び内部監査の実施（詳細別添参照）

- ① 計画的な職員研修 9回（延べ19人）
- ② 内部研修 2回
- ③ 内部指導監査の実施 1回

(4) 事務効率の向上及び経費削減のための事務改善

庁内ネットワークシステムの活用により、迅速な情報提供・共有による事務効率の向上とペーパーレスによる経費削減に努めた。

(5) 介護保険システム（5年間リース）の更新

2 企画広報事業

予算額 2,061千円 執行額 2,040,207円 執行率 99.0%

(1) ふれあい福祉の発行

奇数月に広報紙を発行

発行月	主な内容
平成24年5月(第43号)	平成24年度事業計画と予算、新事業のスタート、福祉委員の活動について、赤い羽根まちづくり福祉活動事業、会費協力のお礼と法人会員名、人事異動
平成24年7月(第44号)	平成23年度事業・収支報告、財産目録、会費協力のお願い、ふれあいサロン活動紹介、福祉車両の寄贈について、敬老事業の助成金交付申請の受け付けについて
平成24年9月(第45号)	地区社協について、夏のボランティア体験事業、赤い羽根共同募金、ふれあい福祉講座、会費協力のお願いと法人・ふるさと会員名、災害時の相互支援に関する協定
平成24年11月(第46号)	平成24年度高梁市健康福祉のつどい、地域福祉に関するアンケート調査結果報告について、赤い羽根共同募金について、敬老会について、秋の各種表彰
平成25年1月(第47号)	ふれあいサロン活動紹介、会費協力のお願い、地区社協・福祉委員連絡会で研修会
平成25年3月(第48号)	福祉座談会の開催、福祉委員選出のお願い、福祉移送サービス事業について、共同募金実績報告、ふれあいサロン活動紹介

(2) 社会福祉事業の普及宣伝

社会福祉協議会の実施している事業等について、広報紙、ホームページ及びふれあい福祉講座等の機会を捉え普及宣伝に努めた。

(3) 社協会長表彰

地域社会福祉向上に顕著な功績があった個人、団体を健康福祉のつどいにおいて表彰した。

	H 2 4	H 2 3
個人（人）	9	1 1
団体数	4	2

<個人の部>

表 彰 内 容（所属団体名）	氏 名
心身障害者福祉功労（こだまの集い作業所）	宮 原 光 男
心身障害者福祉功労（特定非営利活動法人きらめき希望会）	藤 井 昇
社会福祉団体功労（宇治町遺族会）	竹 田 忠 只
社会福祉功労（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 評議員）	難 波 英 夫
社会福祉功労（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 理事）	中 西 昭 博
社会福祉功労（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 理事）	平 木 生 山
社会福祉施設功労（社会福祉法人旭川荘デイサービスセンターかっこう花）	岡 本 優 美
社会福祉施設功労（社会福祉法人旭川荘かわかみ療護園）	清 水 裕 江
社会福祉施設功労（社会福祉法人旭川荘かわかみ療護園）	佐 藤 圭 美

<団体の部>

表 彰 内 容	団 体 名
福祉ボランティア活動功労	小泉げんき会
福祉ボランティア活動功労	高梁市立平川小学校児童会
福祉ボランティア活動功労	高梁市立湯野小学校児童会
福祉ボランティア活動功労	岡山県立高梁城南高等学校生徒会

3. 地域福祉推進事業

予算額 25,755千円

執行額 23,699,066円 執行率 92.0%

○本年度事業推進する各地域福祉事業のうち新規及び改正した事業を中心に内部学習会を開催し、職員が共通理解のもとに事業推進を行った。

平成24年6月18日(月) 15:30~17:15 参加者30人(正規職員58名中)

○県内外社協等との交流

視察を積極的に受入れ情報交換による活動の活性化を図った。

・地区社協関係 3件

受入地区等	来訪団体等
松原地区社会福祉協議会	青野地区社会福祉協議会(井原市)
川上地区社会福祉協議会	豊浜地区社会福祉協議会(香川県)
有漢地区社会福祉協議会	西条市社会福祉協議会小松支部・石根支部(愛媛県)

・福祉委員関係 2件

受入地区等	来訪団体等
宇治地区福祉委員連絡会	昭和地区民生委員児童委員協議会(総社市)
高梁市社会福祉協議会	東温市重信地区民生委員児童委員協議会(愛媛県)

(1) ふれあいのまちづくり事業

①ふれあい福祉講座の開催

高齢者・障害者等が地域で安心して生き生きと暮らせるよう地域住民が福祉に対する理解を深め、「ささえあい・たすけあいの福祉のまちづくり」の推進を図るため開催した。

福祉委員体験発表、ふれあいサロン実践発表、記念講演

	H24	H23
開催日	平成24年7月19日(木) 13:30~16:30	平成23年7月21日(木) 13:30~16:30
開催場所	高梁総合文化会館 大ホール	高梁総合文化会館 大ホール
参加人数	700名	605名

②福祉委員連絡会の開催

各地区で総会を開催し、福祉委員の役割や自立支援事業等の社協の実施している事業について説明し、地域福祉推進のため協力をお願いした。

また、福祉委員と民生委員との連携・情報交換の場づくり、地域福祉に関する情報交換や他の福祉関係団体との意見交換等を行うため講習会等を開催した。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計 (H24)	H23
福祉委員（人）	368	33	91	101	83	676	676
福祉委員連絡会(回)	11	1	1	1	1	15	15
福祉委員講習等(回)	1	1	1	3	1	7	5

○高梁市福祉委員連絡協議会の設置に関する規程を整備し組織化した。

- ・ 名 称 高梁市福祉委員連絡協議会（平成24年10月30日発足）

③福祉委員活動の充実

「福祉委員の手引き」により各福祉委員連絡会総会において、役割や活動の周知を図った。また、民生委員との意見交換会、合同研修会等を通じて小地域ネットワーク構築の推進に努めた。

④健康福祉のつどいの開催

保健・医療・福祉・ボランティア活動に功労のあった方々を顕彰するとともに、保健福祉の認識を一層深め、21世紀の高梁市のすべての人々が健康で心豊かに生活できるよう「心のつながりを大切に 支えあい助けあう 安心のまちづくり」を推進するため市との共催により開催した。

- ・ 社会福祉協議会会長表彰
- ・ 囲碁、将棋、ゲートボール、グラウンドゴルフ大会の実施

	H 2 4	H 2 3
期 日	平成 24 年 10 月 13 日（土）	平成 23 年 10 月 22 日（土）
会 場	高梁総合文化会館他	高梁総合文化会館他
参 加 者	1, 0 0 0 人	1, 1 0 0 人
会長表彰	個人 9 人、4 団体	個人 1 1 人、2 団体

(2) ふれあい相談事業

高齢者等の日常生活における心配ごと等について相談に応じ、適切な助言及び支援を行うことにより、自立の支援を促進した。

相談は、職員のほか、民生児童委員、身体障害者相談員等の協力を得て実施した。

- ・ 定例相談（高梁総合福祉センター）
 - 第1木曜日 身体障害者相談
 - 第3木曜日 高齢者サービス、心配ごと相談
- ・ 随時相談（各社会福祉協議会事務所） 福祉総合相談

(単位：件)

	H 2 4	H 2 3
開催回数	2 4 回	2 4 回
職業生業	0	0
離 婚	0	0
家 族	0	0
教 育	0	0
人権法律	1	4
生 計	0	1
住 宅	1	1
医 療	2	0
生 活	5	4
その他	3	6
計	1 2	1 6

(3) 地域福祉活動事業

①地域福祉活動計画策定の推進

地域福祉活動計画策定委員会を設け、社協の事業及びアンケート調査の分析を行うなど策定に向け4回開催し検討を行った。

・福祉座談会の開催

平成25年1月～2月の期間で、15地区で開催し、アンケート結果の報告等により住民の住み慣れた地域での生活・福祉課題・ニーズを把握し、事業推進を図った。(参加者 385人)

②地区社協支援及び活動費の交付

総会等において、自立支援事業等の社協が実施している事業について説明した。社協に対する理解を深め、情報交換等により地域福祉の推進に向け連携を強化するため各地区社協会長（高梁のみ）を対象とした会議を開催した。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計 (H24)	H23
地区社協数	9	1	1	1	1	13	13

・地区社協活動費の交付状況

前年度寄付金合計額の半額を、上期（5月）、下期（11月）に分け交付した。

	H 2 4	H 2 3
交付地区社協数	1 3 地区社協	1 3 地区社協
交付金額 (円)	6, 5 1 4, 0 0 0 円	6, 0 3 3, 0 0 0 円

③ふれあいサロンの広報、支援及び助成金の支給

住み慣れた地域において身近な範囲での相互支援システムの構築の推進と制度の充実を図るため助成対象要件を拡大し実施した。

- ・ 広報の状況 福祉委員連絡会やふれあい福祉講座等で周知するとともに、広報紙で申請募集、制度や事例の紹介の記事を掲載するなどの広報を行った。
- ・ 支援の状況 新たなサロンの立ち上げや年度更新申請の相談、事業計画の作成、情報提供等の支援など、地域住民が事業に取り組みやすい環境整備に努め、また要望に応じ職員を派遣し支援を行った。

	H 2 4	H 2 3
講師出向	8 件	1 0 件
相談対応	4 7 件	3 7 件
うち訪問	1 2 件	3 件
来所	3 3 件	2 3 件
電話	2 件	1 1 件

・ ふれあいサロン助成件数の状況

	前年度 a	継続 b	廃止 c	新規 d	計(H24) a - c + d
助成件数	8 4	7 9	5	2 1	1 0 0

・ 助成金の支給状況

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計(H24)	H 2 3
交付決定数	6 6	9	7	8	1 0	1 0 0	8 4
うち5町内	5 5	7	3	4	6	7 5	6 0
うち大字単位	7	0	4	3	4	1 8	1 5
うち町単位	4	2	0	1	0	7	9
うち年4・5回	0	0	0	0	0	0	—
交付決定額	2, 344, 000	340, 000	370, 000	300, 000	360, 000	3, 714, 000	3, 104, 859

④ちょこっとお助けサービス事業の実施

行政の実施する軽度生活支援事業の補完事業として、身近でちょっと困るが自分ではできないような困りごとに対するサービスを提供した。

制度周知による相乗効果が現れている軽度生活支援事業との調整を図りながら事業を推進した。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計(H24)	H 2 3
利用対象者数	8	0	0	0	0	8	-
利用実人数	4	0	0	0	0	4	-
利用人数(延)	25	0	0	0	0	25	-

⑤地域福祉活動団体支援及び助成金の支給

ふれあい給食サービス実施団体 7団体

⑥地域福祉調査業務の委託(民児協)

社会福祉協議会自主事業実施に係る調査業務等を高梁市民生委員児童委員協議会に業務を委託し実施した。

⑦車両貸出事業の対象団体拡大による充実

各種福祉団体等の活動に必要な車両を貸出すことにより、福祉活動の支援に努めた。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計(H24)	H 2 3
貸出件数	22	6	1	2	2	33	23
うちサロン団体	5	0	0	2	0	7	5

(4) 老人福祉事業

①敬老祝い品(米寿写真)贈呈事業

満88歳の高齢者の対象期間を、敬老事業との整合を図るため前年度9月21日から平成25年3月31日に変更し実施した。また、祝い品については、肖像写真を撮影し、敬老の日を中心として、福祉委員の協力を得て贈呈を行った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計(H24)	H 2 3
該当者(人)	236	55	87	60	71	509	297
贈呈者(人)	156	36	49	33	57	331	194
贈呈率(%)	66.1	65.5	56.3	55.0	80.3	65.0	65.3

②敬老事業の市からの受託及び自主敬老事業の実施

市からの事業受託に伴い自主事業としても新規に事業を開始し、制度を周知するとともに敬老事業の支援及び敬老意識の高揚を図った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計	前年度 (市)
交付団体数	28	1	9	3	7	48	24
75歳以上人数	599	195	230	121	271	1,416	1,076
88歳人数	46	42	16	16	36	156	-
延べ対象人数	645	237	246	137	307	1,572	1,076
交付決定額	967,500	355,500	369,000	205,500	460,500	2,358,000	1,076,000

③老人クラブ活動支援事業

高梁市老人クラブ連合会及び高梁、有漢、成羽、川上、備中地域老人クラブの事務支援を行った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計 (H24)	H 2 3
会員数	1,986	317	1,107	634	584	4,628	4,760
単位クラブ数	15	8	17	9	13	62	62

④日常生活用具貸出事業

虚弱等の理由によりベッド等の介護用品を必要とする方へ無料で用具を貸し出すことにより日常生活の支援を行った。

	H 2 4			H 2 3
	保有台数	延貸出件数	貸出可能台数	延貸出件数
特殊ベッド	2 1	3 9	1 2	4 0
車椅子	4 5	6 8	4 4	6 1

(5) 生活福祉資金貸付受託事業

岡山県社協から事業受託し、低所得、資金困窮世帯等に生活の安定、向上のため資金の貸付、償還の援助指導を行った。

	H 2 4	H 2 3
新規貸付件数	2	0
償還済件数	3	0
貸付中件数	1 2	1 3

(6) 障害児・母子・児童福祉事業

本年度から交通遺児激励金支給事業が廃止となっており、高梁市身体障害者福祉協会の実施する活動に対して支援を行った。

	H 2 4	H 2 3
障害者スポーツ大会等助成金支給	1 件	1 件

(7) 災害福祉活動事業

災害見舞金支給対象要件及び被災家屋等復旧費助成要件の拡大による事業の充実に努め、周知に努めた。

	H 2 4	H 2 3
災害見舞金支給	23件（高梁13、有漢5、川上1、備中4） ※7月6日発生集中豪雨20件	2件（高梁、成羽）
火災見舞金支給	1件（成羽）	4件（南町、川上、備中2）
死亡弔慰金支給	0件	1件（高梁）
被災家屋等復旧費助成金支給	0件	0件

4 在宅福祉サービス事業

予算額 107,624千円

執行額 104,655,476円 執行率 97.2%

(1) 移送サービス受託事業

高齢者、障害者の方の社会参加及び自立生活の促進を図るため病院等への移送サービスを実施した。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	計 (H24)	H 2 3
移送車両	7	3	3	4	8	25	25
運転ボランティア	15	8	9	12	28	72	144
会員数	118	53	49	33	80	333	377
一般移送(延)	505	249	255	109	180	1,298	1,835
透析移送(延)	1,409	154	178	907	197	2,845	2,712
難病移送(延)	66	0	0	32	0	98	132
移送利用計	1,980	403	433	1,048	377	4,241	4,679

①移送車両の更新

普通自動車サイドリフトアップ仕様車（1,800cc）1台及び寄贈による普通自動車助手席リフトアップ仕様車（1,500cc）1台の更新整備を行った。

また、備中地区の事業統一に伴い、車両の再配置を行った。（再配置後24台 高梁8、有漢3、成羽3、川上4、備中6）

②市全体の運転ボランティアの会の組織化

運転ボランティア相互の全市的な情報共有及び安全運転講習会の実施等により

活発な活動の推進に努めた。

- ・ 名 称 高梁市福祉運転ボランティアの会（平成24年6月7日発足）
- ・ 安全運転講習等の開催

		高梁	有漢	成羽	川上	備中	計
受講対象運転者数		15	8	9	12	27	71
受 講 者	交通安全講習会	10	4	5	7	12	38
	運転適性検査	5	1	3	5	8	22
	計	15	5	8	12	20	60

(2) 軽度生活支援等受託事業

①軽度生活支援事業

日常生活を営むのに援助が必要な高齢者世帯に、家屋周辺の手入れ等の福祉サービスを提供した。

	高 梁	有 漢	成 羽	川 上	備 中	計(H24)	H 2 3
実人数	1 0	0	0	0	0	1 0	2
延回数	6 9	0	0	0	0	6 9	2 6

②生活管理指導員派遣事業

日常生活を営むのに援助が必要な高齢者世帯に、日常生活に関する支援、家事援助等の福祉サービスを提供した。

	H 2 4	H 2 3
実人数	3 3	3 1
延回数	1, 0 7 4	1, 0 3 6

(3) 生きがい活動支援受託事業

体の弱い高齢者、身体の不自由な方の健康の保持、介護予防、社会参加の促進のため、通所による福祉サービスを提供した。

	高 梁	川 上	備 中	計(H24)	H 2 3
実施回数	1 5 5	1 8 4	4 2	3 8 1	3 8 3
利用延人数	3, 1 3 5	2, 1 8 4	7 4 0	6, 0 5 9	5, 7 0 8

- ・ 高梁・・・ミニデイサービス

事業実施に係わるボランティア団体の代表者会議を開催し、情報提供及びボランティア相互の情報共有等を図った。

平成25年1月30日（水）開催 高梁総合福祉センター
・川上、備中・・生きがい活動デイサービス事業を実施した。

(4) 給食サービス事業受託事業

一人暮らしの高齢者、身体障害者等で調理が困難な世帯に、宅配による食事の提供を行い、あわせて配食ボランティアによる安否確認を実施した。

	高 梁 週4回 月火木金	有 漢 週1回 水	成 羽 週3回 月水金	川 上 週3回 月水金	備 中 週1回 木	計 (H24)	H 2 3
利用実人数	97	33	54	36	43	263	285
延 食 数	11,615	1,325	5,342	2,630	1,683	22,595	23,986
配食ボランティア	233	87	11	174	55	560	529

(5) 寝具洗濯乾燥消毒サービス受託事業

一人暮らしの高齢者、身体障害者等で寝具の衛生管理が困難な世帯に、寝具（布団・敷布団・肌掛布団・毛布）の洗濯乾燥消毒の福祉サービスを年2回提供した。

	高 梁	有 漢	成 羽	川 上	備 中	計(H24)	H 2 3
利用実人数	75	25	19	10	19	148	147
利用延件数	111	33	29	14	31	218	213

(6) 遺族への援護 遺族連合会運営助成及び事務局の事務支援を行った。

5 共同募金配分金事業

予算額 5,707千円 執行額 5,707,000円 執行率 100%

(1) 一般募金配分金事業

配分助成金申請団体について、共同募金配分検討会議で検討し、理事会で審議のうえ配分助成を決定した。

また、交付式の開催（平成24年7月19日）により、配分助成金交付の透明性を図るとともに、交付団体に対して貴重な浄財の有効活用と共同募金運動への積極的な参加と協力の周知を行った。

(単位：件)

区 分	H 2 4	H 2 3
高齢者、身体障害者等、児童活動助成金	21	19
ボランティア団体活動助成金	9	16
地域福祉活動助成金	14	14
計	44	49

(2) 歳末たすけあい配分金事業

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう個人及び歳末たすけ運動の趣旨に添った団体の活動に対し助成を行った。

区 分	H 2 4	H 2 3
在宅寝たきり慰問金 (件)	1 4 8	1 2 2
難病患者等慰問金 (件)	1 1 9	1 0 8
ボランティア団体、福祉団体活動助成 (団体)	1 3	1 2

6 地域福祉活動基金

予算額 1 4 2 千円 執行額 1 3 7, 8 3 6 円 執行率 9 7. 1 %

地域住民が共に助け合い励まし合い支え合う地域福祉活動の促進を図り、安心して安全な福祉社会づくりに資することを目的とした基金（2億円）の果実をボランティアセンター活動事業に繰出し事業を実施した。

7 ボランティアセンター活動事業

予算額 2, 1 7 2 千円 執行額 1, 8 6 5, 1 9 0 円 執行率 8 5. 9 %

① ボランティア登録事務及び斡旋

ボランティア活動に興味のある個人又は団体のボランティアセンターへの登録及びボランティア要望のある団体・施設等にセンター登録団体・個人を斡旋した。

	種別	H 2 4 登録者・団体数	H 2 3 登録者・団体数
登録 状況	個人	2 1 人	1 4 人
	団体	8 8 団体 (4, 1 1 4 人) うち 7 1 団体 (1, 2 0 6 人) v o 団体 1 7 団体 (2, 9 0 8 人) 協力団体	1 0 1 団体 (4, 7 1 0 人) うち 8 1 団体 (1, 6 2 2 人) v o 団体 2 0 団体 (3, 0 8 8 人) 協力団体
斡旋状況		相談件数 1 2 件 うち斡旋延件数 3 個人 (福祉施設へ) 7 団体 (学校へ)	相談件数 1 5 件 うち斡旋延件数 2 個人 (福祉施設へ) 1 3 団体 (学校へ)

② 学童、生徒のボランティア活動普及（ボランティア協力校）活動金支給

学童・生徒の社会福祉への関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養いボランティア活動の推進と啓発を図るために、市内の小学校、中学校、高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行った。

- ・指定校 6 校（川面、松原、富家、平川小学校及び川上、有漢中学校）

③ボランティア活動保険料助成金支給

地域における福祉活動及びボランティア活動の一層の推進を図るため、高梁市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録し、市内を中心に活動を行っているボランティア団体のボランティア保険料の一部を助成した。

・ボランティア活動保険料助成状況

	高 梁	有 漢	成 羽	川 上	備 中	計 (H24)	H 2 3
団 体 数	38	4	12	19	8	81	78
助成人数	1,511	131	84	211	122	2,059	2,125

④福祉団体、ボランティア団体活動費助成金支給

福祉活動団体、ボランティア活動団体の一層の活性化を図るため、市民で組織され、市内を活動範囲とする団体の運営費又は事業費の一部を助成した。

種 別	H 2 4	H 2 3
福祉団体	1	1
ボランティア団体	2	3
計	3	4

⑤夏のボランティア体験事業の開催

市内に在住又は通学している中学生・高校生・大学生を対象に社会福祉について理解を深めると共に、ボランティア活動に積極的に参加する機会を提供するために開催した。

事 項	種 別	H 2 4 内容	H 2 3 内容
事前研修	開 催 日	平成24年7月14日 (土)	平成23年7月16日 (土)
	参 加 者	学生 199人 受入施設 27施設 31人	学生 162人 受入施設 27施設 25人
体験活動	活動期間	7月から8月の夏休み期間中	7月から8月の夏休み期間中
	体験施設	市内23施設 3ボランティア団体	市内25施設 2ボランティア団体
事後研修	開 催 日	平成24年8月25日 (土)	平成23年8月27日 (土)
	参 加 者	学生 160人 受入施設 15人	学生 147人 受入施設 19人

⑥ボランティア団体研修会等の開催

ボランティアに関する学習や情報提供により市民の社会参加の促進を図るとともにボランティアに対する関心の高揚を図った。

研修会等	開催日・場所	参加者数 (H24)	H 2 3 参加者
ボランティア研修会	平成25年1月17日(月) 高梁市文化交流館	150人	293人 (研修会)

・平成23年度は、災害シンポジウム(参加者191人)を開催したが、平成24年度は、研修会において実施した。

⑦災害ボランティアに関する研修会・災害登録制度の検討

ボランティアによる東日本大震災被災者との交流を通じて、ボランティアの人材の育成、強化を図る事業を実施した。

事業名 平成24年度厚生労働省健康局補助事業 実践的な予防活動推進事業「ボランティアを活用した東日本大震災被災者の健康づくりと住民交流促進事業」

実施等 落合地区社会福祉協議会

⑧出前福祉講座(高齢者擬似体験、車椅子体験等)の実施

講座種別	H 2 4 実施回数	H 2 3 実施回数
高齢者擬似体験	3回	5回
車椅子体験等	2回	2回
盲導犬体験	1回	3回
手話体験	11回	12回
講座	0回	2回
計	17回	24回

⑨市内ボランティア団体で構成する連絡会の組織化

組織化のためボランティア連絡会設立に向けて、代表者会議等の開催結果等により検討を行ったが、組織化まで至らなかったため、次年度に向けて再検討を行う。

8 福祉サービス利用援護事業

予算額 3,964千円 執行額 3,675,738円 執行率 92.7%

(1) 日常生活自立支援事業

岡山県社協からの受託事業として、認知症等により、金銭管理、福祉サービスの利用手続き等に不安がある方を対象に利用契約し、生活に必要な預貯金の出し入れや福祉サービスの利用手続きなどの支援を実施した。

利用に関する相談への対応や利用契約の締結までを、専門員が行い、契約後は、各地域の生活支援員が利用者宅を訪問するなどして支援を行った。

・高齢者、障害者の金銭管理等の生活支援状況

	高 梁	有 漢	成 羽	川 上	備 中	計 (H24)	H 2 3
利用実人数	5	0	2	2	3	1 2	1 3
支援員数	4	1	1	2	3	1 1	1 1

9 資金貸付事業

予算額 557千円 執行額 203,600円 執行率 36.6%

(1) 福祉資金貸付事業

低所得者及び障害者への資金の貸付による自立支援（無利息）として事業展開と償還指導を行った。

- ①生活福祉資金貸付（貸付限度額10万円） 0件
②出生、死亡、疾病等一時的資金貸付（貸付限度額20万円） 1件

	H 2 4	H 2 3
新規貸付件数	1	0
償還済件数	0	0
貸付中件数	5	4

10. 介護保険事業

予算額 263,382千円

執行額 252,726,916円 執行率 96.0%

介護保険事業は、高齢者の尊厳を保持し、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう、事業所の統合、事業に関する加算の見直し等により効率よい運営に取り組みました。

(1) 居宅介護支援事業の実施

居宅介護支援事業所は、高梁、川上、備中で要介護及び要支援認定の利用者に対し、可能な限り住み慣れた居宅において、自立した生活ができるように居宅介護支援計画を作成及びサービス事業所との調整を行った。

川上、備中は本年度から主任ケアマネの配置を行い、24時間対応できる特定事業所として実施している。

介護認定調査は、認定者の介護認定期間が、1年間から2年間に延長されたため調査件数の減少によりその影響が出ている。

		高 梁	川 上	備 中	計(H24)	H 2 3
要介護 支 援	実人数	112	140	138	390	377
	延回数	990	1,286	1,261	3,537	3,392
予 防 介 護	実人数	31	5	16	52	59
	延回数	245	22	116	383	492
延回数計		1,235	1,308	1,377	3,920	3,884
介護認 定調査	延回数	59	56	71	186	321

(2) 訪問介護事業

訪問介護事業所は、利用者宅を介護員が訪問し介護及び家事援助のサービスの提供を行った。

①介護保険事業

要介護及び要支援認定の利用者に対し、指定訪問介護サービス及び指定介護予防サービス（入浴、排せつ、食事の介護、その他生活全般にわたる援助）の提供を行った。

②障害者自立支援事業

障害者(児)・知的障害者・精神障害者に対し、障害者自立支援法に規定する居宅介護サービスと高梁市から事業受託し移動支援の提供を行った。

			H 2 4	H 2 3
介 護 保 険	訪問介護	実人数	164	144
		延回数	9,692	9,732
	予防介護	実人数	90	95
		延回数	4,074	4,949
	延回数 計		13,766	14,681
自 立 支 援	居宅介護	実人数	14	12
		延回数	1,139	1,020
	移動支援	実人数	2	1
		延回数	27	52
	延回数 計		1,166	1,072
延回数 合計			14,932	15,753

(3) 訪問入浴事業

訪問入浴事業所では、要介護及び要支援認定の利用者に対し、看護師と介護員が訪問入浴車で訪問し持参した浴槽で入浴介護サービスの提供を行った。

また、高梁、備中の2事業所を高梁事業所に統合し、効率の良いサービス提供体制及び料金の統一を行った。

	H 2 4	H 2 3
利用実人員	3 6	2 7
利用延回数	1, 0 1 1	7 0 2

(4) 通所介護事業

通所介護事業所では、要介護状態となった場合においても、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持、また、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減のため、巨瀬、川上、備中の事業所において必要な日常生活の世話や機能訓練サービスの提供を行った。

		高梁	川上	備中	計(H24)	H 2 3
定 員		20	25	30	75	75
開所日(週)		1	5	4		
開所日数		44	243	203	490	495
通所 介護	利用実人数	9	66	61	136	133
	利用延人数	382	3,565	2,917	6,864	7,316
介護 予防	利用実人数	8	12	31	51	56
	利用延人数	275	571	741	1,587	1,666
利用延人数計		657	4,136	3,658	8,451	8,982

(5) 共同生活介護事業

グループホームささゆり苑において、認知症であっても家庭的な環境と地域住民との交流も行いながら日常生活が営むことができるように日常生活のお世話及び機能訓練を行った。

また、新たに定期的に看護師が訪問することにより、健康管理を行う体制の整備を行った。

	H 2 4	H 2 3
定 員	9	9
利用実人数	11	11
延利用者	3,132	3,146

1 1 保健センター事業（受託事業）

予算額 2,153千円 執行額 2,152,450円 執行率 99.9%

川上保健センターの維持管理を行った。

	H 2 4		H 2 3
	件数	延利用者数	延利用者数
健康相談、機能訓練等提供	25	912	1,664
子育て支援等交流事業実施	26	395	338
合 計	51	1,307	2,002

1 2 シルバー人材センター運営管理事業

予算額 95,207千円

執行額 93,108,751円 執行率 97.8%

高齢者の豊かな知識、経験、技術を活用した就業機会の提供及び生きがいと社会参加の促進を図った。

(1) 作業区域の運用見直しによる効果的な運営

農繁期の草刈作業及び剪定、襖障子張り作業等特殊な作業について、従来からの本支所の作業範囲を超えての作業実施に向け研究と試行を行った。

(2) 職群班の円滑な運用

①班長会議の開催

②任期満了による班長の委嘱

班長委嘱者数 28人

委嘱状交付式 平成24年9月4日（火）高梁総合福祉センター大講座室

(3) 安全管理の推進

①安全・適正就労パトロール 平成24年7月25日（水）高梁地区

平成25年1月15日（火）高梁地区

②危機管理講習会

平成24年7月9日（月）高梁総合文化会館

参加者67人

③安全講習会（草刈業務）

平成25年2月22日（金）川面地内

参加者60人

※会員数、受注、人員実績

	高 梁	有 漢	成 羽	川 上	備 中	計 (H24)	H 2 3
会 員 数	98	32	36	70	44	280	276
延受注件数	1,205	81	201	170	120	1,777	1,832
延就労人員	6,824	1,424	1,096	5,944	1,887	17,175	17,873

1 3 総合福祉センターの運営管理事業

予算額 28,112千円

執行額 27,231,310円 執行率96.9%

高齢者、障害者、福祉団体、ボランティア団体等の活動拠点として、また、市民の方々の教養の場としての貸館業務の実施及び施設管理を行った。

①高梁総合福祉センター

屋上庭園防水工事を実施した。

②成羽総合福祉センター

緊急放送設備を整備した。

	高 梁	成 羽	計(H24)	H 2 3
利用件数	1,386	348	1,704	1,535
延利用者数	21,048	14,835	35,883	32,875

1 4 公園の管理運営事業

予算額 693千円 執行額 638,466円 執行率 92.1%

白谷遊園地、木口小平園については、条件整備を行い、市に返還した。

1 5 高齢者統合在宅支援事業

予算額 5,106千円 執行額 5,012,850円 執行率 98.2%

ほのぼの荘の適正な運営管理（2人部屋3室、1人部屋2室）

自宅での生活が困難な概ね65歳以上の一人暮らし及び虚弱老人が生活できる場の提供と施設の維持管理を行った。

	H 2 4	H 2 3
定 員	8	8
利用実人数	5	6
延利用者	1,403	1,471

1. 理事会、評議員会等の各種会議の開催状況

(1) 正副会長会

第1回	平成24年	5月17日	高梁総合福祉センター	出席役員： 2人
第2回	平成24年	12月17日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人
第3回	平成25年	3月18日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人

(2) 理事会

第1回	平成24年	5月23日	高梁総合福祉センター	出席役員：16人
第2回	平成24年	7月 9日	高梁総合福祉センター	出席役員：14人
第3回	平成24年	11月26日	高梁総合福祉センター	出席役員：13人
第4回	平成24年	12月21日	高梁総合福祉センター	出席役員：13人
第5回	平成25年	3月25日	高梁総合福祉センター	出席役員：15人

(3) 評議員会

第1回	平成24年	5月23日	高梁総合文化会館	出席役員：37人
第2回	平成24年	12月21日	高梁総合文化会館	出席役員：32人
第3回	平成25年	3月25日	高梁総合文化会館	出席役員：33人

(4) 委員会

・総務企画委員会

第1回	平成24年	5月14日	高梁総合福祉センター	出席役員：22人
第2回	平成24年	12月10日	高梁総合福祉センター	出席役員：17人
第3回	平成25年	3月11日	高梁総合福祉センター	出席役員：23人

・社会福祉委員会

第1回	平成24年	5月14日	高梁総合福祉センター	出席役員：23人
第2回	平成24年	12月10日	高梁総合福祉センター	出席役員：13人
第3回	平成25年	3月11日	高梁総合福祉センター	出席役員：19人

(5) 支会運営委員会

・有漢支会

第1回	平成24年	5月17日	有漢保健センター	出席役員： 7人
第2回	平成25年	2月18日	有漢保健センター	出席役員： 7人

・成羽支会

第1回	平成24年	5月10日	成羽総合福祉センター	出席役員： 8人
-----	-------	-------	------------	----------

・川上支会

第1回	平成24年	5月16日	川上保健センター	出席役員： 7人
第2回	平成25年	3月19日	川上保健センター	出席役員： 5人

・備中支会

第1回	平成24年	5月17日	高梁総合福祉センター	出席役員： 7人
第2回	平成25年	3月14日	高梁総合福祉センター	出席役員： 7人

(6) 支会長会議

第1回 平成25年 1月17日 高梁総合福祉センター 出席役員： 7人
第2回 平成25年 2月 8日 高梁総合福祉センター 出席役員： 7人

(7) 正副会長・支会長会議

第1回 平成25年 3月25日 高梁総合福祉センター 出席役員： 7人

(8) 役員（監事）研修

社会福祉協議会監事研修会
平成24年10月29日 きらめきプラザ 出席監事： 2人

(9) 地区社会福祉協議会長・市民センター館長連絡会議

平成24年 7月 6日 高梁総合福祉センター
地区社協会長： 8人
センター館長： 9人
市役所： 2人
事務局： 5人

2. 監事による監査

第1回 平成24年 5月 9日 高梁総合福祉センター 出席監事： 3人
第2回 平成24年12月 3日 高梁総合福祉センター 出席監事： 3人

3. 職員の資質向上のための研修及び内部監査の実施状況

(1) 計画的な職員研修

① 専門研修

- ・ 岡山県福祉職員生涯研修会（中堅コース） 参加者 1人
期日：平成24年6月（2日間）
会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・ 赤い羽根全国ミーティング 参加者 1人
期日：平成24年6月（2日間） 会場：アプロディール華双寿（福井）
- ・ 岡山県福祉職員生涯研修会（指導コース） 参加者 1人
期日：平成24年7月（2日間）
会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・ 中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会 参加者 1人
期日：平成24年8月（2日間） 会場：県民ふれあい会館（鳥取）
- ・ リスクマネジメント研修会 参加者 4人
期日：平成24年8～9月（1日）
会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

- ・ **コーチング研修会** **参加者 3人**
 期日：平成24年9月（2日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・ **中国・四国都市社協連絡協議会第50期研修会** **参加者 1人**
 期日：平成24年11月（2日間） 会場：高松国際ホテル（香川）
- ・ **岡山県福祉職員生涯研修会（管理コース）** **参加者 1人**
 期日：平成25年2月（2日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・ **職員の視察研修**
介護保険事業に係る先進地視察研修 **参加者 6人**
 平成25年3月19日 美作市社会福祉協議会大原支所

②内部研修

- ・ **地域福祉事業学習会** **参加者 30人**
 実施 平成24年6月18日（月） 高梁総合福祉センター小講座室
 社協の新規、改正、廃止・統合事業、小地域福祉活動の動向について
 職員の資質向上をはかるため、「服務について」等
- ・ **ビジネスマナー研修** **参加者 51人**
 実施 平成25年1月26日（土） 高梁総合福祉センター小講座室
 福祉サービスに従事する職員の資質向上をはかるため

③内部指導監査の実施

関係法令及び経理規程に基づく会計処理、前年度の指導事項の改善状況について行った。

特に、職員服務手続き、事業計画の推進状況、未収金、未払金の処理等出納処理状況、各種支払いに係る経理に重点を置いて実施した。

実施日：平成24年9月 5日 地域福祉課及び巨瀬デイサービス
 9月 7日 総務課及び地域福祉課
 9月10日 備中支所
 9月11日 有漢支所及びささゆり苑
 9月12日 介護保険課及び成羽支所
 9月14日 川上支所